

・2024 年度活動計画と実績

2024 年 12 月 7 日

- 【基本方針】
1. 同窓会活動の積極的推進
 2. 母校・KTC との連携強化
 3. 組織の若返り・活性化活動の展開

部 会	2024 年度活動計画	2024 年度活動実績
総務・HP	<ul style="list-style-type: none"> ・学生自主活動支援(フォーミュラ/レスキューロボ) ・メールアドレス登録の促進(生涯メール推奨) ・年度ごとの研究室代表の登録促進及びクラス会代表調整支援 各クラス会の開催支援 ① 連絡先の情報提供 ② 同窓会の開催報告のホームページへの掲載、 ③ 同期会の思い出、教官の思い出のホームページへの掲載 ・ホームページの改良 	<ul style="list-style-type: none"> ・5 月 8 日に FORTEK フォーミュラ/六甲おろしレスキューロボ活動に例年同等の支援を実施した ・学年度代表の登録活動の促進活動実施 ・HP の改良を行いスマホ対応など実施 ・ハイブリッド・リモート会議システム切り替え変更 Zoom システムから Google Meets システムへ変更し同時に使用料の節減も出来た
財 務	<ul style="list-style-type: none"> ・機械クラブだより別冊の年会費納入者名簿の作成。26 号は 2024 年の中間報告 27 号は 2024 年の結果報告 年会費納入者名簿の電子化の検討 納入者にお礼メールとアンケート検討 お礼メールで名簿の省略または電子化 アンケート内容募集 	<ul style="list-style-type: none"> ・機械クラブだより別冊の年会費納入者名簿の作成。26 号は 2024 年の中間報告実施。年会費納入者名簿の電子化の検討中 生涯メールアドレスによる Google drive の機械クラブ共有フォルダに電子ファイル保存可能。QR コードでアクセスできる。(生涯メールアドレスと QR コードがあればアクセスできる。) やればできるがどうするか？ Google drive の管理方法が未定。 納入者にお礼メールとアンケートは未実施。
機関誌	<ul style="list-style-type: none"> 下記原稿の発行を計画 ・機関誌 99 号(2024 年 9 月) ・「機械クラブだより」第 26 号(2024 年 9 月) ・機関誌 100 号(2025 年 3 月) ・「機械クラブだより」第 27 号(2025 年 3 月) 	<ul style="list-style-type: none"> 下記の原稿を発行済 ・機関誌 99 号(2024 年 9 月) ・「機械クラブだより」第 26 号(2024 年 9 月) 下記の原稿の執筆を予定 ・機関誌 100 号 ・「機械クラブだより」第 27 号 機械クラブ第 2 回理事・代表会報告, 機械工学専攻の近況, 「若手研究者は今」講演会報告, 基幹座談会報告, 同窓会報告, 機械クラブゴルフ同好会報告を予定
講演会	<ul style="list-style-type: none"> ・「先輩は語る」5 月 8 日(水) 8:50~(日程確定) 「初年次セミナー」の 1 コマとして開催 講師:未定 同時開催:学生の国際活動報告 百年記念館 六甲ホールで開催 ・「機械工学先進研究」10 月 or 11 月 ホームカミングデイ あるいは 六甲祭協賛講演会に合わせて開催。 講師:未定 ・「若手研究者は今」 12 月 7 日の第 2 回理事・代表会にあわせて開催 講師:未定 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「先輩は語る」5 月 8 日(水) 8:50~10:25 「初年次セミナー」の 1 コマとして開催 会場:百年記念館 六甲ホール 講師: 荒川哲矢(JFE スチール(株), M45) 題目:とある機械エンジニアが鉄鋼業界で歩いた足跡 同時開催:学生の国際活動報告 <input type="checkbox"/> 「機械工学先進研究」六甲祭に合わせて開催 11 月 9 日(土) 13:30~15:30 講師: 磯野 吉正 教授 題目: 機械工学がマイクロ・ナノテクノロジーに果たす役割 同時開催: 学生課外活動の活動報告 (学生フォーミュラ FORTEK, レスキューロボット六甲おろし)

部会	2024 年度活動計画	2024 年度活動実績
		<p>□ 「若手研究者は今」 12 月 7 日 第 2 回理事・代表会にあわせて開催 講師：栗本 遼 助教 題目：様々な複雑性を伴う単一気泡運動・気泡流の研究</p>
見学会	<p>例年通り、9 月頃の開催を予定。昨年実績も勘案し、平日開催で見学先、募集人数等詳細を検討する。7 月頃案内発行を目指す。親睦会も再開する方向で検討する。</p>	<p>OMRON(株)草津工場を 9 月 27 日(金)見学。募集 30 名に対し、参加者は学生 3 名を含む計 14 名。 学生参加の見学会は 2018 年(ダイキン工業(株))以来。見学会後、親睦会も開催。 報告書をHPに掲載頂いた。</p>
会員親睦	<p>活動活性化と機会創出のため東条の森 CC にて 3 回追加のゴルフ場で 1 回の年 4 回のゴルフコンペ計画 また 梅雨期と酷暑期を避けた日程に変更する。 入賞の機会を増加させるためハンデ改正し上限を 36 から 54 に変更する。 会員増強の為に年間ポイント制の導入検討する。 4/12 第 188 回宇城コース 6/7 第 189 回大蔵コース 9/13 第 190 回東条コース 11/8 第 191 回検討中</p>	<p>予定通り年 4 回のゴルフコンペを開催。 酷暑期を避けたつもりであったが、9/13 も猛暑であったため、次年度は 10 月 12 月開催を検討する。 ハンディキャップを 36 から 54 に変更した。 年間ポイント制を導入した。 4/12 第 188 回東条の森 CC 宇城コース 15 名参加 6/7 第 189 回東条の森 CC 大蔵コース 14 名参加 9/13 第 190 回東条の森 CC 東条コース 14 名参加 11/8 第 191 回キングスロード GC15 名参加 今年度 3 名の新入会員あり。1 回以上参加者は 22 名。 若手会員の増強は継続の必要あり。</p>
座談会	<p>2024年度も2023年度同様、下記予定で計画。 ・第10回基幹座談会：6～8月 (対面+Zoom)ハイブリッド方式で、話題提供者を元に意見交換する形式で開催 出席予定：約 20 名 ・第7回機械技術者生活を語る座談会：12 月 7 日 話題提供者を元に学生を囲んだ形式で開催 出席予定：(学生)約 25 名、(会員・教員)約 15 名 計 40 名 ・2 回とも親睦会開催予定</p>	<p>・座談会部会幹事会：6月以降2回実施(Zoom 含む) また、部会委員とメールで、会合の運営方法や話題提供者と話題について意見交換実施 ・第10回基幹座談会：6月29日(土)13:30～17:30 出席者(ハイブリッド公式)：対面 19 名 Zoom9 名：計28名 話題：国際液化水素サプライチェーン構築への取組 話題提供者：M② 井上氏(川崎重工(株)) ・第7回機械技術者生活を語る座談会：12月7日予定 話題：パナソニック環境エネルギー分野における40年の研究開発の足跡 話題提供者：P⑦ 西脇氏 例年通り学生を対象に会員を含めて参加者40名程度と予定 ・2 回とも親睦会実施予定</p>
クラブ精密	<p>クラブ精密は、休会中とする</p>	<p>クラブ精密は、休会中とする</p>
東京支部	<p>・コロナが明けてほぼ1年となる2024年度は、コロナ前の活動レベルになるべく戻すことを目標に、幹事会の複数回開催と支部総会の開催を確実に行う。 ・KTCM東京支部見学会については、KTC東京支部との共催も含めて検討するが、募集範囲を拡大してより多くの参加者を目指す。</p>	<p>・6/4 幹事会実施 ・8/30 KTC 東京支部主催キリンビール横浜工場見学会参加(1 名) ・10/15 KTC 東京支部総会参加(5 名) ・KTCM 東京支部総会は、連絡体制整備中のため未開催としたが、来年度より再開すべく下記の通り会員の掘り起こしを実施中。 ①会員名簿の整備 ②大学主催イベントへの積極的参加による機械系卒業生との接点の確保 ③KTCM 主催見学会の企画 ・2025 年1月より、支部役員体制の変更を予定。</p>

部会	2024 年度活動計画	2024 年度活動実績
理・代会	第 1 回理事・代表会 6 月 1 日(土) 予定 第 2 回理事・代表会 12 月 7 日(土) 予定	6 月 1 日(土) 開催 本日 開催
総会	2025 年 3 月 25 日(火) 予定	

その他

卒業生 : 8,665 名 現存会員数 : 6,735 名 物故者 : 1,930 名
 メールアドレス登録者数 : 2,337 名 (34.6%) (2024/11/7 現在)

以上